

表 1404 使用透析液の種類 治療方法(新分類)別 (腹膜透析患者)

治療方法 (新分類)	1.5%液 のみ (イコデキストリン なし)	1.5%液と 2.5%液の 併用 (イコデキストリン なし)	2.5%液 のみ (イコデキストリン なし)	4.25%液 のみ (イコデキストリン なし)	イコデキストリン 単独 (ブドウ糖 使用なし)	1.5%液+ イコデキストリン	1.5%液+ 2.5%液+ イコデキストリン	2.5%液+ イコデキストリン	4.25%液+ イコデキストリン	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	1,246 (37.4)	365 (10.9)	87 (2.6)	1 (0.0)	45 (1.3)	909 (27.3)	388 (11.6)	294 (8.8)		3,335 (100.0)	14	1,624	4,973
腹膜透析 (APD) (%)	779 (42.6)	216 (11.8)	58 (3.2)	3 (0.2)	10 (0.5)	435 (23.8)	176 (9.6)	143 (7.8)	7 (0.4)	1,827 (100.0)	2	808	2,637
腹膜透析 (CCPD) (%)	161 (23.2)	93 (13.4)	16 (2.3)	1 (0.1)	4 (0.6)	205 (29.5)	124 (17.9)	90 (13.0)		694 (100.0)		311	1,005
合計 (%)	2,186 (37.3)	674 (11.5)	161 (2.7)	5 (0.1)	59 (1.0)	1,549 (26.5)	688 (11.7)	527 (9.0)	7 (0.1)	5,856 (100.0)	16	2,743	8,615
記載なし (%)													
総計 (%)	2,186 (37.3)	674 (11.5)	161 (2.7)	5 (0.1)	59 (1.0)	1,549 (26.5)	688 (11.7)	527 (9.0)	7 (0.1)	5,856 (100.0)	16	2,743	8,615

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

#DD5210##

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2016年調査